

「2017年夏期 JATA ヨーロッパチャーター」を実施

関西エアポート株式会社は、欧州方面への旅行需要喚起に向け、一般社団法人日本旅行業協会関西支部（大阪市浪速区、支部長：光山 清秀）主催のもと、「2017年夏期 JATA ヨーロッパチャーター」を下記のとおり3本設定することとなりました。

関西エアポート株式会社では、本チャーター便利用のツアーにより、欧州方面へのアウトバウンド需要の増加ならびに直行便の就航につながることを期待しています。

詳細につきましては、別紙をご覧ください。

○ 「2017年夏期 JATA ヨーロッパチャーター」の概要

● 1本目

1. 方面： スペイン・ポルトガル
2. 日程： 2017年7月15日（土） 関西国際空港発（リスボン着）
2017年7月22日（土） マドリード発（7月23日（日） 関西国際空港着）
3. 使用機材： JAL B777-200ER

● 2本目

1. 方面： スペイン・ポルトガル
2. 日程： 2017年7月22日（土） 関西国際空港発（マドリード着）
2017年7月29日（土） リスボン発（7月30日（日） 関西国際空港着）
3. 使用機材： JAL B777-200ER

● 3本目

1. 方面： スロベニア・クロアチア
2. 日程： 2017年8月12日（土） 関西国際空港発（ドブロブニク着）
2017年8月19日（土） リュブリャナ発（8月20日（日） 関西国際空港着）
3. 使用機材： ANA B777-300ER

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
Tel : 072-455-2201

関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。詳しくは、関西エアポート株式会社ホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	資本金	250億円
代表者	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015年12月1日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等	株主	オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% ¹



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である「金融+サービス」の加速化、「アジア等新興国の成長を取り込む」を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



ヴァンシ・エアポートは、国際空港運営における世界上位5社のうちの1社として、フランスで13、ポルトガルで10（リスボンのハブ空港を含む）、カンボジアで3、日本で2、ドミニカで6、そしてチリで1空港の合計35空港の開発および運営を行っています。ヴァンシ・エアポートは、運営する空港ネットワークの年間利用者数は1.3億人にのぼり、170社を超える航空会社が就航しています。

ヴァンシ・エアポートは、深い知見と、プロフェッショナリズムあふれる世界各国の10,600名のスタッフの力を合わせ、その投資力や国際ネットワーク、既存空港のインフラ運営最適化、施設の拡充、新規建設における専門性を活かし、空港の開発、資金調達、建設、および運営を行っています。詳細につきましては、www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レノゴ株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

2017年2月吉日

関係各位

一般社団法人日本旅行業協会関西支部
支部長 光山 清秀

「2017年夏期JATAヨーロッパチャーター」について

(一社)日本旅行業協会関西支部(大阪市浪速区、支部長:光山 清秀)は、昨今の欧州方面の旅行需要低迷を受け、関西地区での需要喚起を図るため、「2017年夏期JATAヨーロッパチャーター」を下記のとおり3本設定いたします。

(一社)日本旅行業協会では、2008年より日本人の海外渡航者数2000万人達成を目標とし海外旅行関係者と連携し、様々な活動に取り組んできました。日本人海外渡航者数は2012年の1,849万人をピークに減少傾向であり、海外渡航者数復活のための重点施策として中国・韓国への促進活動を昨年より集中的に展開し、昨年は1,700万人のレベルまで回復しました。一方、関西においては欧州方面の旅行需要低迷から定期便の撤退が続き厳しい状況が続いています。この流れを断ち切り、再び欧州方面への旅行需要喚起のため、この度関西からは直行便のない人気方面へのチャーター便の運航が実現します。

チャーター便が運航されますスペイン・ポルトガル、スロベニア・クロアチアは昨今の欧州方面の旅行事情においても人気方面となっており、チャーター便運航によりさらなる旅行需要の拡大が大きく見込まれます。

今回のチャーター便を利用した旅行商品については(一社)日本旅行業協会関西支部海外旅行委員会構成会社がチャーター便座席を使用、旅行商品を造成し販売致します。詳細は各社より後日発表となります。(2月下旬より各社順次発売予定)

尚、今回のチャーター実施にあたり関西エアポート(株)様からJAL利用スペイン・ポルトガルコースでは協賛、ANA利用スロベニア・クロアチアチャーターについては後援をいただいております。関西エアポート(株)様と共に今夏の最需要期の欧州方面への旅行を大いに盛り上げてまいります。

記

☆1 本目

1. 方 面 : スペイン・ポルトガル
2. 日 程 : 2017年7月15日(土) 関西国際空港発(リスボン着)
2017年7月22日(土) マドリード発(7/23 関空着)
3. 使用機材 : 日本航空 B777-200ER

☆2 本目

1. 方 面 : スペイン・ポルトガル
2. 日 程 : 2017年7月22日(土) 関西国際空港発(マドリード着)
2017年7月29日(土) リスボン発(7/30 関空着)
3. 使用機材 : 日本航空 B777-200ER

☆3 本目

1. 方 面 : スロベニア・クロアチア
2. 日 程 : 2017年8月12日(土) 関西国際空港発(ドブロブニク着)
2017年8月19日(土) リュブリャナ発(8/20 関空着)
3. 使用機材 : 全日空 B777-300ER

- 内 容 : 3本とも関西支部海外旅行委員会構成会社がチャーター便座席を使用し、スペイン・ポルトガル方面ならびにスロベニア・クロアチア方面の商品を造成し販売を行う(旅行の企画実施は海外旅行委員会構成各社)

- お問い合わせ : 一般社団法人日本旅行業協会関西事務局
〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCAT4F
TEL: 06-6635-3080 / FAX: 06-6635-3082

以 上